

処遇改善加算に関する職場環境等要件情報公開について

当法人では介護職員処遇改善加算等に基づき、以下のような職場環境の整備に取り組んでいます。

1. 【入職促進に向けた取り組み】

- 他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらず採用を行っています。
- 地域の学校の職業体験の受入れや地域行事への参加。いずみ園祭で地域の方達とふれあう機会を創出し、職業魅力度向上の取組を実施しています。

2. 【資質の向上やキャリアアップに向けた支援】

- 働きながらの資格取得支援を行っています。サービス管理責任者研修、喀痰吸引研修、強度行動障害支援者養成研修等の業務関連専門技術研修の受講支援等を行っています。
- 研修の受講やキャリア段位制度等と人事考課との連動によるキャリアサポート制度等の導入しています。

3. 【両立支援・多様な働き方の推進】

- 職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換が可能です。
- 有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りをして、有給休暇の取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけ等に取り組んでいます。

4. 【腰痛を含む心身の健康管理】

- 福祉・介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援やリフト等の活用、職員に対する腰痛対策の研修を実施しています。
- 事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備をしています。

5. 【生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための業務改善の取組】

- 現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施しています。
- 業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っています。
- 業務支援ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの。）、情報端末（タブレット端末等）の導入をしています。

6. 【やりがい・働きがいの構成】

- ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉・介護職員の気づきを踏まえた勤務環境や支援内容の改善を行っています。
- 地域社会への参加・包容（インクルージョン）の推進のための、モチベーション向上に資する、総合学習や職場体験、夏ボラ等を通じて地域の児童・生徒や住民との交流をしています。